

‘18 第5回 粉体エンジニア早期養成講座 ～細川明彦・佐知子基金補助事業～ 【粒子加工】

専門講座
粉体エンジニア 早期養成講座
粉体入門セミナー
講座レベル

2018年11月14日(水)～15日(木) 大阪府

講座目標

粉体技術の原理原則をしっかりと理解し、それを基盤に、実務に関する技術を習得して応用・展開能力を身につけていただくことを最大目標としています。知識・技術を確実に根付かせるために、実践的な実習や演習を多く取り入れています。

「粉体エンジニア早期養成講座」シリーズは、この【粒子加工】の他に、【粉体工学基礎論】、【計測・測定】、【粉体ハンドリング I (輸送・供給)】、【粉体ハンドリング II (プラント・貯槽)】、【分級】、【乾燥】、【粉碎】、【集じん】、【混合・混練】、【ろ過】の11科目で構成されています。なお、【粉体工学基礎論】と【計測・測定】は、他の9講座に共通する「基礎的な知識の習得」と「計測・測定」に焦点を当てた講座になります。粉体エンジニア早期養成講座を初めて受講される方は、ぜひこちらの2講座を受講されることをお勧めします。合計5科目以上受講された方には、各科目の修了証のほかに“粉体エンジニア早期養成講座修了証”を授与いたします（受講年度及び受講順序は問いません）。

受講対象者

- ・化学工学関連産業（化学・薬品・素材製造・プラント製造など）に携わる技術者（実務経験 ～7年程度）
- ・中小・中堅の粉体関連エンジニアリング企業の技術者
- ・大学院生
- ・当協会が主催する「粉体入門セミナー」受講修了レベル

開催日程

2018年11月14日(水) 10:30～18:00
技術交流会 18:30～20:30
11月15日(木) 9:00～17:00

募集人員

12名（最少開催人数6名）
〆切日：10月31日(水)
※定員になり次第締切させていただきます。
※最少開催人員に満たない場合は開催出来ない場合もあります。
※講座会場企業と同業社の方の参加はお断りすることがあります。
※申込多数の場合は1社2名までとさせていただきます。

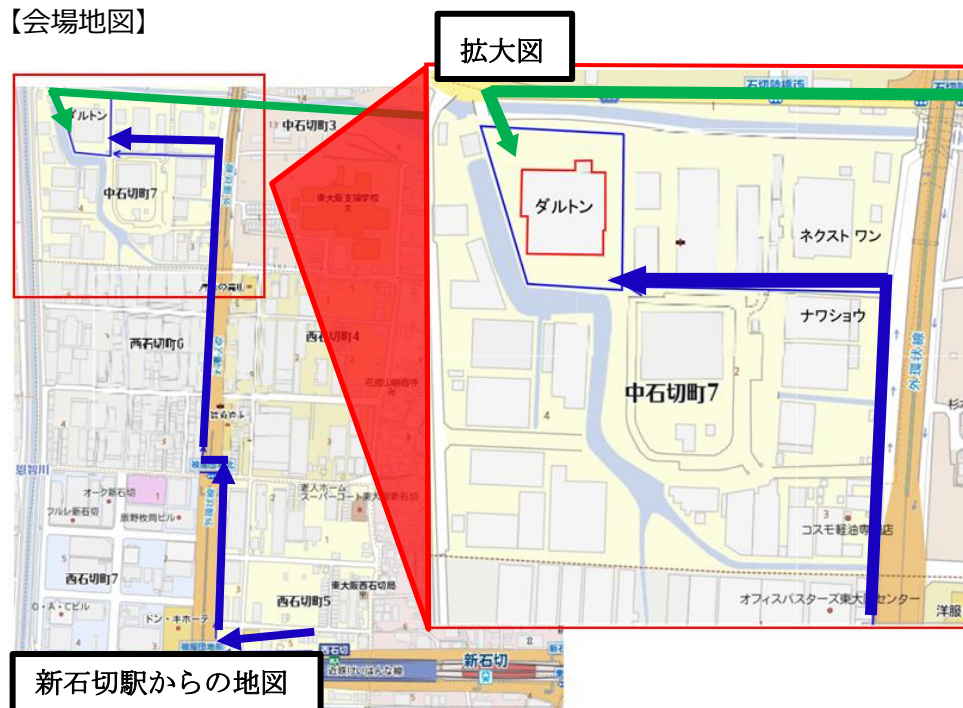
会場

株式会社 ダルトン 大阪イノベーションプラザ
〒579-8014 大阪府東大阪市中石切町 7-1-45

技術交流会会場：れん家

<https://www.hotpepper.jp/strJ000477321/map>

【会場地図】



《徒歩の場合》

近鉄けいはんな線「新石切駅」
出入り口1番より 約17分
※1番出入り口から会場まで※
地図に青色矢印で示したルートが最短になります。
突き当たりの門は閉まっていますので、到着の際は門横のインターフォンにてお知らせください。

《タクシーの場合》

近鉄けいはんな線「新石切駅」
出入り口6番より 約5分
※6番出入り口から会場まで※
歩道橋を下りた坂の中ほどにタクシー乗り場があります。
そこから、旧外環状線（170号線）北上、芝の交差点を左折。
左の会場地図拡大図に示した緑色矢印の出入り口からご入場下さい。

受講料 単位：円

会員	非会員	大学院生
61,700	82,200	20,500

※会員は日本粉体工業技術協会（特別協賛会費特典対象外）、及び化学工学会の会員

※昼食代、テキスト代、技術交流会代及び消費税を含みます。

※受講者に対する傷害保険は加入しています。

※宿泊の手配は各自でお願いします。

当日の持参物

- ・電卓・・・実習で使用
- ・筆記用具
- ・作業着
- ・作業帽
- ・作業靴（スニーカー可能）

※実習会場では帽子をかぶる必要があります。

※実習会場と座学会場で靴の履き替えが必要なため、作業靴は履いてこられた靴の他にもう1足ご用意ください。

講師

山本 浩充 氏（愛知学院大学薬学部 教授）

湯浅 宏 氏（昭和大学 薬学部 客員教授）

綿野 哲 氏（大阪府立大学大学院工学研究科 教授）

浅井 直親 氏（[株式会社 ダルトン](#)）

講座内容

粒子加工の基本から応用までを学びます。座学では造粒、コーティング、成形について粒子設計、製造方法、装置原理の基礎知識を学びます。

また、実習では、さまざまな造粒法および粒子の表面改質を実際の装置に触れ、体験していただきます。そしてさまざまな造粒法から得られた顆粒特性の評価を実施します。

第1日

① 粒子加工概説

粒子加工をヒストリーを交えて概説する

② 粒子加工のための装置

代表的な造粒、コーティング装置の原理や特徴を説明する

③ 造粒のメカニズム

造粒のメカニズムについて、具体的にさまざまな造粒法に基づいて説明する

④ 成形のメカニズム

成形のメカニズムについて、基礎から実例を交えた応用まで説明する

⑤ 機能化のための粒子加工

微粒子製品の機能化を実現するための全体像の把握。粒子設計、材料選択とその素子化、構造構築、評価の流れを求められる機能と粒子径に応じて構築するプロセスについて説明する。

⑥ 粒子加工の実際 ガイダンス

実習フローの説明

第2日

① 実習－造粒

押出造粒、攪拌造粒の実習

② 実習－表面改質

乾式による表面改質の実習

③ 実習－物性測定

顆粒および表面改質粒子の物性測定の実習

④ 実習－評価

得られた物性の評価および発表

申込方法（4月2日（月）より受付開始）

① 日本粉体工業技術協会のホームページ（HOME⇒セミナー・講演会・見学会⇒[教育部門のセミナー・講座](#)）上から、お申し込みください。⇒<https://www.appie.or.jp/FS-APL/FS-Form/form.cgi?Code=souki1>

② 申込書受領後1週間以内に参加申込受理をメールにてご連絡いたします。

③ 参加費は別途郵送する請求書に記載の口座へ

11月13日（火）までにお振込みください。

請求書は毎月20日発行となっております。お急ぎの場合はご連絡ください。

また、お振込みいただいた参加費は返金できませんので、欠席の場合は代理の方のご参加をお願いいたします。

④振込手数料は、貴社にてご負担願います。

⑤11月1日（木）以降のキャンセルは受けられません。

⑥申込先・問合せ先 一般社団法人 日本粉体工業技術協会

〒600-8176 京都市下京区烏丸通六条上ル北町181 第5 3-ビル7階

TEL : 075-354-3581 FAX : 075-352-8530 E-mail : enjinia@appie.or.jp

こちらのQRコードからも
申込みフォームへアクセス
できます

